

ガバナー 月信

9

No.3
2015.9.1

国際ロータリー 第2730地区 串木野ロータリークラブ

2015年6月6日



創立50周年記念祝賀会



串木野RC 創立50周年記念祝賀会



串木野まぐろラーメン



くしき野 白浜温泉



串木野つけあげ



さのさ祭り



ぶどう狩り



Be a gift to the world

2015-16年度 国際ロータリーのテーマ

世界への
プレゼントになろう

ガバナー事務所

〒882-0855 宮崎県延岡市卸本町12-9 延岡東ロータリークラブ内
TEL (0982) 31-1423 FAX (0982) 34-3096
E-mail: nonaka-g@ma.wainet.ne.jp



ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある。

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること。
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること。
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること。
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

付記：「ロータリーの目的」の4つの項目は、等しく重要な意味を持ち、また同時に行動を起こさなければならぬものであるということで、R I 理事会の意見が一致している。

4つのテスト

THE FOUR-WEY TEST

言行はこれに照らしてから

Of the thing we think,say or do

1. 真実か どうか

Is it the TRUTH?

2. みんなに公平か

Is it FAIR to all concerned?

3. 好意と友情を深めるか

Will it build GOODWILL and BETTER FRIENDSHIPS?

4. みんなのためになるか どうか

Will it be BENEFICIAL to all concerned?

NO.3 2015 1ST SEPTEMBER CONTENTS

1	ガバナー挨拶	17	地区行事日程
2	会長就任挨拶	18	米山記念奨学会7月の寄付金傾向
14	委員長就任挨拶	19	「ロータリーの友」報告
15-16	トピックス	20	出席率
16	入退会報告		



世界を見つめましょう！

「基本的教育と識字率向上月間 & ロータリーの友月間」

国際ロータリー 第2730地区

ガバナー **野中 玄雄**

Nonaka Genyu

8月は「基本的教育と識字率向上月間」及び「ロータリーの友月間」です。今年度より、従来3月の「識字率月間」が「基本的教育」を連結させ、9月に移行されました。また、「ロータリーの友月間」も同様に9月となりました。

さて、「識字率」は日本人には関心の薄い問題のようです。日本人の識字率は、99.8%。ほぼ100%であるからです。

しかし、世界には学校教育が受けられない子供たちが6,700万人。読み書きができない15歳以上の人たちが、7億7500万人以上います。そのうち女性・女子は64%以上を占めています。

そのことは、例えば薬ビンに書いてある処方箋の文字が読めない。だから、言われたままに安易に飲んでしまう。

正しい避妊方法を知らない。多産多死、つまりたくさんの子供を生み、たくさんの子供を死なせる。

エイズや麻薬についての知識がないために、自覚がないままに被害者が広がって行く。

あるいは、知らない間に自分が麻薬の仲介者にさせられるケースもあります。

いずれに致しましても、世界中に非識字者が多い一番の理由は、未就学や教育環境の問題です。

とくに開発途上国では、貧困のために学校へ通えない。児童労働を強いられる。

また、教育予算の削減による学校不足。教科書の不備。教員不足など、基本的な教育を受ける条件に程遠いわけです。

これに対して、ロータリーでは「基本的教育と識字率向上」を6つの重点事項の一つとして、地域の識字水準がその地域の生活水準に直結するとの観点から、さまざまな活動を展開しています。

世界の地域社会で、テクノロジー、教員研修、職業研修チーム（VTT）、給食、廉価な教科書を提供する教育プロジェクトを支援しています。

日本各地区でも、同様にグローバル補助金制度を活用した「基本的教育と識字率向上」のプログラムが実施されています。

「読み書きができない」ということは、実に不自由であり不幸なことでもあります。

果たして、この改善のためにクラブで何ができるか。まずは、実情を把握してみましょう。

そして、「世界へのプレゼントになろう、あらためて、地区補助金やグローバル補助金制度による取り組みを考えてみようではありませんか。

余談ながら、私たちロータリアンのロータリー用語（英語）に対する識字率？も考えてみたいものですね。

さて、「ロータリーの友月間」は、そもそも地域の特徴ある活動をその地域のロータリアンが共有しようとの「友」の出版目的に触れることにあります。そして同様に世界のロータリー情報収集の身近な手立てを認識することにもあります。

「友」を通じてロータリーの世界を見つめてみましょう。

会長 就任挨拶



田中 豊

(出水RC)

活気ある例会の実現へ向けて

本年度出水ロータリークラブ第48代会長を拝命しました田中です。2015～16年度国際ロータリーK.R.ラビンドラン会長は、「世界へのプレゼントになろう」(Be a gift to the world)を年度テーマとしました。これは、地位や身の上に関わらず、才能・知識・能力・努力そして、献身と熱意。誰でも与えることの出来る何かを持っている。苦しんでいる人から目を背けずに、その苦しみを和らげてあげる、同情の言葉をかけるだけでなく、実際に何かをしてあげる。社会から享受するだけでなく、社会に貢献する。これをロータリーを通じて実践していくことで、私達の人生の価値は、どれほど得たかでなく、どれほど与えられたかによって判断されると読み取れます。

先輩会員の皆様が築いてこられたロータリーの歴史・伝統、これによって育てていただいた事に「おかげさま」の気持ちをもって、それをクラブに、会員の皆様に恩返しする気持ちで、我がクラブは以下の運営方針のもと活動して参ります。

- ①ロータリーの基本は例会にありを原則とし、活気ある例会の実現を図る。
- ②会員増強（特に女性会員）に努める。会員47名（女性会員4名）に。
- ③地域の障害を抱えた児童生徒が成長していく過程の中で、社会適応の為の支援とそれを受け入れる社会の構築、更にもその保護者との交流を図り、支援の方策を共有し、その実現に努める。
- ④メディアとのコミュニケーションの機会を増やし、ロータリーの活動を理解して頂き協力をあ

おぎ、積極的なPR活動をすることによって、ロータリーのイメージアップに努める。

ロータリーの基本は例会にあり、活気ある例会の実現が会員の親睦・会員間の融和へと繋がり、ひいては退会防止・会員の増加へと導かれていくことを胸に『Enjoy Rotary』を掲げ、1年間頑張ります。



中園 洋司

(川内RC)

クラブの充実と発展に努める

今年度 第62代会長を務めさせていただくことになりました中園洋司です。

創立、昭和29年、鹿児島県で2番目に誕生した歴史ある川内ロータリークラブの伝統を継承し、ロータリーを楽しく勉強しながら会員同士の親睦、友情を大事にし、一層の向上を目指していきたいと思っております。

今年度会員数56名でスタートとなりました。当クラブ適正会員60名を目指して会員増強委員長を筆頭に全会員の協力を得て会員増強に努める。

RI会長のテーマ『世界へのプレゼントになろう』を基本に、野中ガバナーが言われます『奉仕は力、活かそう例会』をよく理解し、全会員がいかに実践出来るか計画を立て実行する。

川内ロータリー独自の継続事業の推進

- ・青少年の健全な育成に寄与することを目的にした薩摩川内市高校生の奨学金の給付
- ・インターアクトクラブ、ローターアクトクラブへの支援、事業活動への協力

ロータリーの基本例会で、ロータリーアンとして常に自分自身を高めることに努めること。楽しい



例会作りで会員増強、公共イメージアップに努める。

1年間、クラブ充実発展のため精一杯努めますので、皆様のご理解と協力を宜しくお願い致します。



岩下 王武

(薩摩川内RC)

会員間の親睦を深めよう

薩摩川内ロータリークラブの岩下王武です。いわしたのおのお

入会して10年を超え脂がのってきましたと言いたいところですが、経験も能力もまだまだです。クラブの皆さんに助けて頂きながら、1年間頑張っています。

今年度は、当然会員増強も大事ですが、まずは今、在籍している会員が楽しく親睦が深められる例会・クラブでないと次の会員の入会へ繋がって行かないと思います。そこで、先輩方が築いてこられたプロジェクトを継承しつつ、親睦を深める様々な取り組みをしていき、より一層みんなが楽しく親睦を実感できるクラブ運営を行っていきたいと考えております。

例会を通じて、親睦を深め、ロータリーを学び、そして奉仕しながら、それぞれの職業・活動・個人の倫理を高め、ますます楽しいクラブとなれるよう会員全員で取り組みたい、これが私の今年度の抱負です！



白石 和弘

(宮之城RC)

継承課題と今期課題の推進

2015～16年度国際ロータリー会長K・R ッラ

ビ、ラビンドラン氏は「世界へのプレゼントになろう」をテーマとして掲げ、『人は手を閉じて生まれ、手を開いて世を去る。また己の才能は、天から授かったもの、と言われます。ですから私たちは、その授かりものをお返すのです。そして私たちは、ロータリーを通じていつまでも続く、本物の何か残すことが出来るでしょう。私たちに与えられた時間は今です。この機会は、二度と訪れるものではありません。』と、言われています。

この1年、ロータリアンとして大変未熟ですが、私はこのテーマを心に秘め、基本とし、朝隈幹事の経験豊富なお力をお借りしながら、継承課題と今期課題①～③を中心に、会員の皆様の協力を得ながら、推進していきます。

本年度の重点目標として

- ①新会員4名の純増
- ②例会の充実
- ③地域で宮之城ロータリークラブのアピール徹底



荒木 秀樹

(伊集院RC)

会員相互の理解を深め、会員増強に努める

2015-2016年度の会長を務めることになりました荒木秀樹です。会員としては9年目で、まだまだ勉強不足ですが、この1年間、責任を果たせるように努力してまいります。

当クラブは今年で創立47年を迎えます。伊集院は鹿児島県を代表する行事、「妙円寺詣り」の行われる歴史の町で、会員の年齢も30代から80代と幅広く、とても充実したクラブです。

横畑富雄氏著の「ロータリーの心と原点」に、「ロータリアンは知人ではなく、友人である」と書いてありました。お互いを思いやる友情と親睦はクラブの財産だと思います。

2015-2016年度のRIのテーマは「世界へのプ

プレゼントになろう」です。誰でも与える事のできる何かを持っている。私の職業分類は陶芸家ですが、職業を通じて、私にも何かできる事があるかもしれない。そう思うと、作品を作る背中を誰かに押してもらっているような気持ちがします。

そこで、本年度は2つの目標を上げたいと思います。

- ①クラブの行事を通じて、会員相互の理解と親睦を深める。
- ②クラブの魅力を外部にも発信して、会員の増強に努める。

会員同士が楽しめれば、それが自然と周りにも伝わり、会員の増強にもつながるのではないかと思います。クラブ会員の皆様のご協力を得ながら、この1年間、精一杯努めてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



中村 隆洋

(枕崎RC)

職業奉仕を理解し、魅力あるクラブに

今回会長を引き受けるにあたり私は2015-2016年度のクラブテーマとして「職業奉仕を理解し、魅力あるクラブに」を掲げさせていただきました。ロータリーの原点は「職業奉仕」であるということから、まずロータリアンとして「職業奉仕」を深く理解することが大事と考えました。ロータリーの原点に立ち返りロータリーの歴史を改めて会員と共に学びながら理解共有した上で、お互いの職業を尊重しお互いの企業発展のための活動を主に置いています。その中で会員同志の親睦を深め魅力あるクラブとし会員増強につなげていきたいと思っています。また、「職業奉仕」<職業サービス>を具体的に表している「四つのテスト」を、例会でただ歌うだけでなく深く理解する事を目標としています。

基本方針

- ロータリーの原点「職業奉仕」<職業サービス>を深く理解する
- 会員同志の親睦を図り例会の出席率向上を目指す
- 魅力あるクラブをつくり仲間を増やす
- 四つのテストの意味を深く理解する

行動指針（計画）

1. 例会においては「職業奉仕」<職業サービス>を中心に据え、会員の資質向上と会員企業の向上を図る。
2. 「職業奉仕」<職業サービス>の貴重な勉強の機会である外部卓話の充実を図る
3. 親睦の機会を増やし会員同志の友情を育み楽しいクラブをつくる。
4. ロータリアンになることのすばらしさを自信を持って伝え仲間を増やす。
5. IM (Intercity Meeting) をクラブ活性化と会員の資質向上のチャンスと捉えホストクラブとして前向きに取り組む。



堀之内 強

(穎娃RC)

会員同志の親睦と融和をはかる

2015-2016年度穎娃ロータリークラブの、第43代会長を仰せつかりました堀之内 強と申します。大変な大役を任され、会長としての職務に恥じぬよう精いっぱい頑張りたいと思います。私も当クラブに入会して10年が経過しておりますが、ただただ茫然と過ごして来たような気がします。しかし我がクラブに於いては、社会奉仕・職業奉仕・青少年奉仕と年間を通じて、数多くの奉仕が山積であります。

今年度ラビンドランR I会長テーマ「世界へのプレゼントになろう」又地区テーマ「奉仕は力・活かそう例会」を念頭におきながら、会員同士の



親睦と融和をはかりテーマに少しでも近づけるよう運営に励みたいと思います。

昨年末にCLPを導入して組織も変わり会員の皆さんもあまり理解出来ないままでのスタートとなっております。少しでも理解が進むよう努力したいと思います。

本年度は当クラブに於いて、事務局がなくその為幹事の方が大変御苦労をされているのが現状です。なんとか事務局設置に向けて、そして会員増強にも力を入れ1年間頑張りたいと思いますのでどうぞ宜しくお願いします。



小林 義則

(指宿RC)

魅力あるクラブをつくり、会員増強に努める

指宿ロータリークラブ51代会長を務めさせて頂くことになりました。勉強不足で、会長の器ではありませんが、託された役を1年間精一杯、頑張りますので皆様のご協力を宜しくお願い致します。先日は不安の中、アドバイスを受けながら、野中玄雄ガバナー公式訪問が無事終わりホットしているところです。

この1年、会員相互の仕事の広がりや職業繁栄のため楽しく魅力あるクラブ、永遠のテーマである会員増強に努め楽しい例会を企画し奉仕の大切さを伝えクラブの活性化が出来ればと思います。

次年度、当クラブでは、ガバナー2人目となる大重勝弘ガバナーが誕生します。そのため、通常のクラブ運営と準備の為に忙しくなると思います。会員はもちろんの事、他のクラブの皆様にも、ご苦労とご迷惑をおかけすると思いますが、ご指導ご協力の程、宜しくお願い致します。



小牟禮 康成

(霧島RC)

クラブの活性化を図る

本年度、霧島ロータリークラブの会長を引き受けることになりました。2005～2006年度に引き続き2度目となります。大変名誉な事で身の引き締まる思いです。丸野幹事をはじめ、会員の皆様と一体となって力を合わせ、中西前会長に続いてクラブの活性化の為に微力ではありますが頑張ります。

さて2015-2016年度国際ロータリー会長K.R. “ラビ” ラビンドラン会長の掲げたテーマは Be a gift to the world 「世界へのプレゼントになろう」ロータリーのテーマは毎年シンプルなものですが、その言葉の奥深さを理解する努力をしていきたいと思っています。

まずは身近な所から、家庭、職場、そしてロータリークラブから、Be a gift to the worldを考え行動していきたいと思っています。

本年度の目標は前年に引き続き

1. 会員の親睦と融和
2. 地域社会への奉仕
3. 会員増強・退会防止

R I 会長や地域ガバナーの方針を受けて、本年度の目標といたします。



米丸 麻希子

(国分RC)

自らを高め、世界をもっとより良い方向へ

国分ロータリーの会員は慈悲の心を持った、情

熱ある優れた人材の宝庫です。そんな会員一人ひとりが、より良い地域の発展、世界平和への貢献を目指して、会員の時間、才能、知識を世界中の地域社会に贈るよう、会員が自らを『プレゼント』することによって、自らを高め、世界をもっとより良い方向へ導くきっかけ作りができる1年間にしたいと思います。

今年度はクラブ設立40周年を迎えます。1人でできることは小さいかもしれませんが、奉仕の理念に結ばれた職業人である国分ロータリーの会員が力を合わせ、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進し、そのような活動を通して、一人ひとりが国分ロータリーのメンバーである事を更に誇れるクラブに発展させるお力になれば幸いです。



福重 雅志

(国分中央RC)

会員の維持増強、さらなる奉仕活動への意欲を高める

国分中央ロータリークラブ2015-2016年度の会長を務めさせていただくことになりました福重雅志です。

RI会長のRIテーマ「世界へのプレゼントになろう」に基づき、今まで培ってきたことを糧にして、地域社会のためにお役に立つことができると考えています。

本年度の取り組み事項としては、クラブの活性化を行うことによって、会員の維持増強、さらなる奉仕活動への意欲を高めたいと考えています。具体的には、クラブ自身を見つめなおすことによって、会員と議論を重ねて戦略計画を立案することです。

この他本年度は、創立30周年の準備や、フェローシップ活動の充実、新しい奉仕活動の企画を取り組んでいければと考えています。



新川 義博

(加治木RC)

ごあいさつ

本年度加治木ロータリークラブ第49代会長を務めさせて頂く事になりました 新川義博でございます。職業分類はガス供給に属します。弊社歴代社長がロータリーメンバーであり、平成22年当クラブに入会いたしまして5年目の年となります。

創立49年目を迎える当クラブは、岩澤パストガバナー、安満パストガバナー（現国際ロータリー第3ゾーンコーディネーター）を排出しているクラブです。この様な歴史あるクラブの会長に、指名頂き大変身の引き締まる思いと、まだまだ勉強不足の私に、この重責を務め上げる事が出来るのかとても不安ではございますが、会員・会員家族のご協力 ご指導を頂きながら1年間大役を全うしたいと考えております。



川野 潤一郎

(始良RC)

粋なクラブにする！

2回目の会長を拝命いたしました。1回目は始良クラブ10周年で、かつ年齢も40台前半でしたので、緊張の連続でした。今回は50台後半にて、少しは落ち着いて務めさせて頂けると思っています。また、前期は地区のガバナー補佐という貴重な体験もさせて頂きましたので、その学びを活かして行きたいです。今年のテーマは「粋なクラブにする！」です。たいそうハードルの高いテーマではありますが、メンバーの絆を更に強くしたいです。



田平 和則

(鹿屋RC)

内容のある印象深い例会を

当クラブは、本年、CLP本格導入元年となります。どの地区でも賛否両論ある中、我がクラブは特に反対も無く、ガバナー輩出を機に導入することとしました。

世界的に出席率が低下する中、戦略計画（長期計画）も必要とされております。内容としては、

- ①会員基盤の維持拡大
- ②発展途上国等への社会奉仕
- ③ロータリー財団支援
- ④クラブの枠を超えてロータリーにおいて奉仕できる指導者を育てる

RIテーマは「世界へのプレゼントになろう」です。お金や物だけではない、助言や励ましやおもてなしまで含まれると思います。それに、地区テーマ「奉仕は力！活かそう例会」を主眼に、内容ある印象深い例会を考えていきたいところです。

現在、クラブ内での情報委員会も盛んで2～3か月に1回開催しております。RLI等への参加を通じ、会員の研修意欲が出て、地区との距離を少しでも縮められたらと考えております。



桃木 昌明

(申良RC)

例会の高出席率を維持すると共に、会員増強へ繋げる

創立47年になる伝統ある申良ロータリークラブの2015年～2017年度の会長に就任いたしました桃木でございます。どうぞよろしくお願い致します。

ます。私共の申良クラブは現在36名の会員数で平均年齢60歳、(60歳以上22名、50歳以下14名)ロータリー歴10年以上19名、10年以下17名という構成でございます。近年例会出席率は非常に高く、昨年度は95%を超えております。本年度も引き続き高出席率を維持したいと考えております。その為には各委員会がそれぞれの活動方針に沿ったプログラムを実践し、まず会員自身が感動し、期待を抱かせる様な充実した例会を開催することだと思います。そしてその感動、充実感、達成感を地域の方々に発信し、理解と賛同を得て会員増強に繋げていけるよう、必要な施策を全会員で行っていきたくて思っておりますので、地区委員の方を始め地区会員皆様のご指導をよろしくお願い申し上げます。



園田 泰治

(鹿屋西RC)

会員間の親睦を深め、出席率を向上させる

鹿屋西ロータリークラブ第39代会長を務める事となりました。不安と緊張が交錯する中で、歴史ある当クラブを担う重責を感じ、身の引き締まる思いです。2015-2016年度RI会長ラビンドラン氏は「世界へのプレゼントになろう」をRIテーマとして掲げられました。野中玄雄ガバナーは“奉仕は力！活かそう例会”を地区モットーとして設定されました。当クラブもロータリーの基本理念を自分自身への活力とし、目標に向けて頑張りたいと思います。

当クラブは、会員数59名(女性12名)で先輩たち、中間層、3年未満の会員とバランスのとれた会員構成になっていると思います。先輩諸氏が会員相互の友情、親睦を図りながらお互いに切磋琢磨し、それぞれの時代、情勢に貢献されてこられました。

ロータリーが楽しくあるためには会員同士がお

互いを良く知り、理解しあうことが必要です。ロータリーは知人の集まりではなく友人の集まりです。会員間の親睦が深まればさらに例会への参加が楽しいものとなり、出席率の向上にもつながります。ロータリーの原点が親睦にあり、それを深める場所が例会だと思えます。皆さんが楽しいと言っただけの例会運営を心がけて、奉仕活動を各委員長と一緒に活動していきましょう。

1年間頑張りますので、ご指導・ご協力を宜しくお願いします。



谷口 博盛

(志布志RC)

楽しく活気あふれるクラブづくりを

志布志ロータリークラブの第36代会長を務めさせて頂くことになりました。入会3年目で幹事を経験させていただきロータリーに対して多くを学ぶことが出来ました。今回6年目にして再び大役を任せられて重責を全う出来るか不安ではありますが、精一杯務めさせていただきます。

志布志クラブは次年度CLPを導入すべく前年度より長期計画委員会を立ち上げ、協議を重ねているところです。よって今年度はその最終的な準備期間ともなります。志布志クラブの今後の発展を目指し、会員数25名の少人数でのスタートではありますが、全員体制で創り上げていく考えです。自分自身にロータリーが自己研鑽の場、友情を育む場との思いを込め、会員の皆様からご支援ご協力を頂きながら、楽しく活気あふれるクラブ作りを目指して頑張っていきたいと思っておりますので宜しくお願い致します。



田中 穂積

(かのや東RC)

ロータリーを楽しもう！

かのや東ロータリークラブ 第31代 会長
田中穂積（ロータリー歴11年目）

当クラブに入会して11年。ロータリーの「目的」「奉仕の理想」「4つのテスト」「基本原則」など哲学的な考えを学び、また会員相互の交流の深まりの中で、職業人としての成長の機会になっていました。

これまで得たものをこの1年、RI会長ラビンドラン氏のテーマ「世界へのプレゼントになろう」に沿い、まずは当クラブへのプレゼント、そして職場や地域へのプレゼントができるよう“ロータリーを楽しもう”をクラブの合言葉に励みたいと思います。

当クラブは、今年4月に創立30年を迎え、更に会員の結束力と友情が深まっているような気がします。その原動力となっているのが、会長経験者でありロータリー歴20年以上（約20名）の先輩です。中でも和気あいあいとした和やかな雰囲気、クラブの特徴でもあります。

この30年の歴史と先輩方の想いを振り返り、脈々と受け継がれてきた当クラブらしい諸活動（FT会、FMCなど）を大切に、新たな活動（奉仕と親睦）に繋がる1年にします。



藤崎 徹

(きもつきRC)

人に何かを与えられる人づくり、クラブづくりを目指す
本年度、きもつきロータリークラブ24代会長



として任命を受けました藤崎でございます。受けたからにはとことん頑張り、皆さんを引っばって行くつもりであります。3月の会長エレクト研修セミナー（PET）、5月の2730地区研修協議会に参加して、本当に自分のロータリーに対する理解と言いますか、勉強不足を痛烈に感じさせられました。テスト前にならないと勉強をしなかった癖がいまだに抜けない自分のがっかりです。しかし、会長になったのは事実ですので、それなりの覚悟で1年間頑張っていく予定です。平成20年7月にこのクラブに入会させてもらい、まる6年・7年目を迎える私ですが、今日から始まるこの年度で自分が自分を褒められるような自分になれるよう「しゃがまないと・ジャンプはできない」のことわざがありますように（へこんでも立ち上がればいい！）の精神で前向きに行動していきたいと考えております。

本年度の国際ロータリーのラビ・ラビンドラン会長は年度テーマを「世界のプレゼントになろう」を掲げられました。自クラブの会長方針で申しましたように、世界の意味・プレゼントの意味を深く掘り下げて考え、身近な所からこのテーマに合った活動・行動ができるように努め、真の意味である「私たちの人生はどれほど得たかでは無く、どれほど与えたかによって判断されるのです」を奉仕の基本理念として、我がクラブも人に何かを与えられるような、人づくり・クラブづくりを重視したいと思います。

又、野中ガバナー設定の地区のテーマ「奉仕は力！活かそう例会」を合言葉に、例会をもっともっと楽しいものに、そして、互いに声掛けをしながら一人でも多くの会員が例会に参加できるような雰囲気づくりをしたいと思っております。基本はまず出席です！

本年度は我がきもつきクラブから、久木山君が東部分区のガバナー補佐ということで8クラブをガッチリまとめて行ってまいります。何かと忙しい年度になりそうですが、皆様方の絶大なるご支援を宜しくお願いいたします。



宮脇 誠

(南九州大崎RC)

例会をもっともっと楽しく会員が参加できる雰囲気づくりに努める

今年度、南九州大崎RC第17代会長に任命を受けた宮脇です。3月に行われた会長エレクト研修セミナー（PETS）・5月の地区研修協議会に参加して、本当に、ロータリーに関しての勉強不足を痛感しました。しかし、受けたからには自分なりに一生懸命頑張りたいと思います。

野中ガバナーが地区テーマに掲げた「奉仕は力、活かそう例会」を合言葉に、例会をもっと、もっと楽しくそして多くの会員が参加出来る様な雰囲気作りに努めていきます。

2015-16年度、国際ロータリー K.Rラビ・ラビンドラン会長が提唱する「世界へのプレゼントになろう」を年度テーマにされました。世界の意味・プレゼントの意味を掘り下げて考え、会員個人は身近な世界（職場・地域等）への、クラブとしては全世界へ～超私の奉仕～のプレゼントになれる様に努力し、このテーマに合った活動・行動が出来る様努めたいと思います。最後になりますが、会員・役員の皆様、迷惑ばかり掛けますと思っておりますが皆様の絶大なるご支援を宜しくお願い致します。



池吉 雅郎

(志布志みなとRC)

会員の満足度を高める

このたび、2015-16年度の志布志みなとロータリーの会長を仰せつかりました池吉です。私たち

のクラブは、創立して17年に成り2730地区64番目のクラブとして、会員30名でスタートして、現在37名で元気の有るクラブです。私は、チャーターメンバーとして入会しましたが、ロータリーに入って勉強したつもりですが、ロータリーは、奥深くまだまだ勉強途中にあると思います。しかし、未熟は未熟なりにこれからも勉強しながら、志布志みなとクラブのために全力を尽くしてまいりる覚悟でございます。重ねて、会員のみなさまのご指導とご協力をよろしくお願い致します。

さて、今年度のRI会長K.R. “ラビ” ラビンドラン会長は、「世界へのプレゼントになろう」をテーマに揚げられました。この目標に向けて理解と実践が求められています。また2730地区の野中玄雄（のなか げんゆう）ガバナーは、RIテーマ実現に向けて「地区モットー（サブテーマ）」奉仕は力！活かそう例会をスローガンに揚げられました。私は、お二人のテーマ・スローガンを受けて、みなとロータリーは、特続可能なロータリークラブをめざし一會員の満足度を高め例会での満足感、奉仕活動での満足感・委員会活動での満足度などを高めるために、2015-16年度では、「みなとロータリー会員のみなさんがクラブの一員であることに満足し、誇りが持てる」そういうロータリーを目指すべきだと考えております。会員の皆様宜しく申し上げます。



池田 真実

(鹿児島RC)

恩送り

イタリアのコロッセオを彷彿させる円形ドームの建物に人々が生活をしている。中国の客家のことである。ここでは「隣の人から親切にされてもお返しをすることはしない」という教えがある。右隣の人から親切にされたらそれを左隣の人に回していく。いわゆる「恩送り」をすることによって

親切の輪が広がる。

RI会長のラビンドラン氏は「恩返しをする唯一の方法は誰かを助けること」と恩送りを提唱している。恩送りもRIのテーマ「世界へのプレゼントになろう」の一環である。恩送りの輪を世界に広げていきたい。



武井 美智子

(鹿児島南RC)

ごあいさつ

創立57年の歴史ある鹿児島南RCの会長をお引き受けし、責任の重さを痛感している毎日です。現在、会員増強、CLP導入、出席率向上など、多くの課題もある鹿児島南RCですが、玉利前会長他会員一同のご尽力もあり、今年度、すでに4名の会員増強ができました。

今年度クラブテーマ「全員参加で、楽しく有意義なロータリーライフを！」の元、鹿児島南RCの良き伝統「わきあいあい」の雰囲気を保ちつつ、インターアクトやプロバスの活動支援、児童虐待防止活動などの奉仕プロジェクト活動、国内外RCとの交流などを継続実施していく予定です。また今年度は、鹿児島市内分区分区インターシティーミーティングを担当することになっております。RI2730地区に多いHTLV 1感染症を取り上げ、講演会を行う予定です。

鹿児島南RCの多くの諸先輩方のご指導の下、この1年間、会長として私も精一杯努力し、鹿児島南RCに役立ち、「世界へのプレゼントになろう」を達成できるようにしたいと思っています。ロータリアンの皆様方のご指導ご協力を、どうぞよろしくお願い致します。





飯野 和男

(鹿児島東南RC)

出席率100%をめざしクラブの活性化を

会員数24名の小さなクラブで平均年齢も64.9才と、かなり高齢化が進んでいます。会員増強5名を目標に会員一同努めます。

奉仕活動として若年者を中心とした献血推進啓発運動を継続し、本年も鹿児島中央駅アミュ広場にてFMかごしま、日赤鹿児島支部のご協力を得ながらアクト会員、鹿児島大学、志学館大学、国際大学のそれぞれのサークルの皆様と共に活動したいと考えています。出席率100%をめざして、活性化に向けて色々な場を設け親睦を深め、活かしていこうと思います。

他の継続的な事業（志学館大学就職模擬面接・吹上浜海浜清掃）は継承し、台湾台北グランドパークロータリークラブとの姉妹クラブ盟約更新も控えているので、会員並びに家族間のショートステイを実現し、更なる交流を深めていきたい。

新入会員に対しては、学習会を随時開催し、ロータリーの集まりを楽しみ、ロータリーの目的をよく理解していただき、その責任と義務を果たしてもらって、小生の前回会長時に出来なかった部門を見つめ直し東南クラブで実現したい。



月野 暎史

(鹿児島西南RC)

奉仕と会員増強を

前年度に引き続き、今年度も会長を引き受ける事になり、責任の重さを痛感いたしております。一生懸命努めさせていただきますので、よろしく

お願い致します。

当クラブの指針は、RI会長のテーマ・地区の目標を念頭において、奉仕と増強を目標に実践していきたいと思っております。

地域に密着した30年以上継続している、薬物乱用防止の啓発活動・青少年健全育成事業・プロバスクラブを提唱しておりますので、情報交換、合同例会、福祉施設への奉仕活動等、さらに充実するよう頑張りたいと思います。

又、少人数のクラブですので、会員増強とその為のクラブ活性化として、楽しく意義ある例会を目標に、明るく活気あるクラブ運営に取り組んでいきたいと思っております。



松ノ下 竜馬

(鹿児島城西RC)

『仲間！＋理解！＝クラブ力！！』で楽しい例会を

2015-2016年度の鹿児島城西ロータリークラブの会長を仰せつかりました。クラブでは第30代の会長となります。今年度の会長・幹事は在籍会員の中でも若い二人です。皆様には多々ご迷惑をおかけすることがあるかもしれませんが、歴代会長の方々に恥じないよう精一杯頑張っていきたいと思っております。

次年度、当クラブは節目となる30周年を迎えます。今年度は会員増強と在籍会員へのロータリー研修会を実施し、会員全員で30周年記念事業を成功できるよう、1年かけて準備していきたいと思っております。

今年度の当クラブのテーマは『仲間！＋理解！＝クラブ力！！』楽しい例会としました。各委員会の方々の協力を頂きながら、「楽しい例会」を展開できるよう、例年に無い例会プログラムの企画など実施していきたいと思っております。クラブ運営の歯車がスムーズに稼働できますよう会員の皆様の御支援と御協力を宜しくお願いいたします。



入佐 光二

(鹿児島東RC)

今を楽しもう

2008年7月に入会して、8年目になります。入佐と申します。今年度のクラブスローガンは『今を楽しもう』といたします。昨年度行われた例会場移設と事務局の変更、今年度からCLPを導入、そして会員数も増えてきており、鹿児島東ロータリークラブは大きな転換期の中にあります。このような中、会の運営においてとまどう場面も出てくるでしょうが、クラブフォーラム・クラブ協議会の機会を増やし、みんなで話し合っ決めて行きたいと思ひます。関わることでロータリーを知り、学ぶ機会になるだろうと思ひますし、それが楽しみになっていくことを願ひます。みんなで楽しい例会づくり考え、実践していければと願ひます。



中島 哲

(鹿児島北RC)

ごあいさつ

私のロータリー歴も26年になりました。ともすれば基本的なロータリー精神を忘れがちな毎日ですが、我が鹿児島北ロータリークラブの会員と一緒に、もう一度ロータリーの心と原点に戻る事が求められます。

創立者のポール・ハリス氏といえども、最初は現在のロータリー精神は有していなかったようです。友情だけの団体でなく、しかし、友情を大切にして会員増強に努力する目標があります。我々は、単に知人ではなく友人の集まりであるロータリアンです。ロータリーの綱領を時間が許す

限り熟読すると、社会奉仕や国際奉仕の分野や、その他のロータリーの分野の意義が、徐々によく理解できます。

お互いに認知症予防の見地からも、ロータリーの本質を勉強し、その実現のために努力したいと思ひます。



佐藤 俊一

(鹿児島サザンウインドRC)

就任挨拶と抱負

第20代会長を承りました佐藤俊一です。入会11年目の大役ですが、田中応征幹事と二人三脚で1年間頑張ります。今年度のクラブテーマ「例会で高めよう、奉仕の心」を掲げ、例会が一番重要であるとの思ひで決めました。「入りて学び、出でて奉仕」です。みんなで毎会唱和いたします。創立20周年の準備の年で、新しく2つの事業を立ち上げます。国際奉仕・前年度から継続中の台湾・草山ロータリークラブとの友好盟約を締結する。青少年奉仕・ローターアクトの創設を行う。また、継続事業の第3回車いすバスケットボール南九州大会を、宮崎東RCと共催で実施します。



大山 周一

(奄美RC)

クラブの活性化を図る

2015-16年 奄美ロータリークラブ55代目会長に就任いたしました大山周一です。2015-16年度国際ロータリー K.R “ラビ” ラビンドラン会長のテーマは「世界へのプレゼントになろう」を掲げられました。当地区2730地区の野中玄雄が



バナーは「奉仕は力！生かそう例会」を掲げています。プレゼント＝超我の奉仕

ロータリーの目的を基本として「入りては学び出でては奉仕」を念頭に置き実践したいと思います。

抱負としましてクラブの活性化のために会員全員と中核となる価値観を共有することをこころがけ、クラブ運営を行いたいと思います。

まず、4つの事を試みます。

1. ロータリー活動を配偶者の理解度の向上のために、家族レクリエーションの実施
1. 会員基盤の維持・拡大
1. 継続的に取り組んでいる地域社会のニーズを奉仕プロジェクトの実施
1. クラブの枠を超えてロータリアンにおいて奉仕できる指導者を育成する。

会員の皆様と共に感謝の気持ちで1年間過ごさせて頂ければと思います。今後ともご指導、ご鞭撻のほど、宜しくお願い申し上げます。



中村 勝郎

(奄美中央RC)

地域貢献！地域と共に喜びと感動

今年度、奄美中央ロータリークラブの会長を務めさせていただきます、中村です。2015-16年国際ロータリー会長ラビンドラン氏は「世界へのプレゼントになろう」をテーマに掲げ、「地位や身の上に関わらず、だれでも与えることのできる何かを持っているはず」と述べられています。また2730地区の野中玄雄ガバナーは地区テーマを「奉仕は力！活かそう例会」のサブテーマを掲げられました。これらのテーマを実践するため、本年度のクラブ指針を「地域貢献！地域と共に喜びと感動」といたしました。

ロータリーの原点は奉仕の精神であり、思いやりの心であります。まずは、会員増強を図り、会員57名を目指すと共に、新人会員に対しても活

動の理解が深まるよう、しっかりサポートして純増を図ります、

地域貢献として、公園清掃や児童福祉施設との交流をはかり、花木などの植樹に積極的に取り組み、地域共に喜びと感動が実現できるように努力して参ります。



向野 忍

(奄美瀬戸内RC)

親睦と奉仕、まず身近な世界で

この度2015～2016年度奄美瀬戸内ロータリークラブ第24代会長を仰せつかりました向野忍です。どうぞ宜しくお願い致します。

今年度のクラブ指針は「親睦と奉仕、まず身近な世界で」です。まず会員、そして会員家族等との親睦を深め、一人でも多くの仲間・会員を増やし、身近な所から、出来ることから「プレゼント」になることを実践していきたいと思います。

また今年度は「ロータリーデー」を奄美3クラブとNPO法人「セイラビリティ奄美」との合同で実施します。地区補助金を活用し「ハンザ」という障がい者も安全に乗ることのできる小型ヨットを購入し、子ども達も含めてヨットレースを開催します。ロータリーの魅力を参加者に知って貰い、地域の活性化に繋がらと思います。



委員長 就任挨拶



米山記念奨学会部門
米山学友委員会 委員長

榎 茂吉

(鹿児島中央RC)

学友会の存続を

全ロータリアンの浄財で成り立っている米山奨学で選抜された奨学生が、引受けクラブとカウンセラーの方と親密さを増しながら1年間又は2年間を過ごして、そのクラブ又はカウンセラーの元を去る時に、今まではクラブもカウンセラーもその預かった奨学生の行方が全く解からないと云うのが現実でした。決して少なくない補助金を支給しながら、余りにもむなしいと私は考えました。そこで考えたのが学友会というのがあるという事でした。

米山を卒業した後に、此の組織に入って貰う事で、半永久に我々ロータリアンとの絆が保てるのではと考えました。九州地区では福岡に此の学友

会の組織があるのを聞いて居りましたので一度見に行こうと思い、私は福岡出張の際に立ち寄って見聞しました。

奨学生が卒業した後も地区のロータリアンと色々と相談にのって頂き、大変助かっているという話を聞きました。そこで我々2730地区の学友会を設立できないものか、検討を重ねて出来上がったのが、2730地区の学友会でした。そしてそれは九州で2番目という事で、東京の米山記念奨学会の板橋様からもお祝いの言葉を頂きました。これからもせっかく作った学友会ですので、永遠に続く事を2730地区全ロータリアンで育てて頂く事を願っております。



2015-2016年度 国際ロータリー第2730地区

国際ロータリー (RI) 元会長
田中 作次 氏 来延決定!!

地区大会のご案内

平成27年
10月16日(金)~18日(日)

記念講演 櫻井よしこ氏
演 題 「日本の文化・伝統と教育が、拓く未来！」



会場 延岡総合文化センター 他

日程

●10月16日(金)
記念ゴルフ大会(北方ゴルフクラブ)
各地区委員会
国際ロータリー会長代理歓迎晩餐会
大重ガバナーエレクト激励壮行会

●10月17日(土)
地区諮問委員会
会長・幹事協議会
第1本会議
記念講演(ジャーナリスト 櫻井よしこ氏)
会員交流大懇親会

●10月18日(日)
第2本会議
フェアウェルパーティー



トピックス

えびのローターアクトクラブ再発足（6月22日認証状伝達式）

○えびのローターアクトクラブの歴史

えびのローターアクトクラブは1975年創立という古い歴史を持っています。しかし、会員減少の為10年ほど前に休止状態になり、代々のロータリー奉仕委員会で再開を試みましたが、メンバーを集める事が難しく再開には至りませんでした。

○転機になったのは

2014年5月17日～18日のロータリー青少年指導者養成プログラム（通称 ライラ）えびのにおける開催で

した。県内各地から異年齢異業種の若者43名が集まりましたが、その中にえびのの若者が18名参加し、「今後もこのような機会があれば是非参加したい」という声が出ました。これが、アクト再開への最大の弾みになりました。

○その後、2730地区の各地で開催されるアクトの行事・研修会に参加し、アクト活動の理念や実践を学びました。

○11月27日理事会においてアクト再開を決定、同日に「えびのローターアクト説明会」、1月29日、2月23日、3月16日の3回にわたる「えびのローターアクト勉強会」を開催し、アクト再開への準備が整っていきました。

○5月25日の発足式において第1回例会が開催され、正式にえびのローターアクトクラブが発足。国際ロー



タリーに認証を申請し無事に受理され、6月8日に認証がおりました。

○今日に至るまで、えびのロータリークラブ会長、奉仕委員長をはじめとするえびのロータリークラブ皆様のご支援、アクト再開に共に取り組んでくれたアクト候補者の熱意、さらには2730地区の多くのロータリアン、ローターアクトの皆様方のご声援、とりわけ地区ローターアクト委員長 岩澤浩二様の熱心なご指導があったことを申し添えます。

えびのロータリークラブ
ローターアクト委員長
石坂乃里子



◀宮崎日日新聞（2015年6月26日掲載）



ポリオ撲滅キャンペーン・宮崎市で街頭募金活動

2730ジャパンカレントロータリーEクラブでは6月7日(日)、ロータリーデーのイベントとして、宮崎市の「イオンモール宮崎」1階北側入口にて、ポリオ撲滅のための街頭募金活動を実施しました。昨年11月9日、鹿児島市内で行った街頭募金に続くポリオ撲滅キャンペーンとなりました。

この日、宮崎、鹿児島両県在住の会員7名が参加、イオンモールを訪れたお客様に対し、声掛けをして募金をお願いをしました。当日は天候にも恵まれ、多くの来場者に募金していただき、また、他ロータリークラブ会員の方やローターアクトの卒業生、会員の家族も募金のために来ていただき、改めてロータリー家族の大切さを感じました。今回、活動をする中で、小さなお子さまが、一所懸命「募金箱」へお金を入れようとする姿を見て、募金をお願いしている私たちの方が逆に元気をいただきました。

次年度も引き続き募金活動を継続し、ポリオ撲滅へ向け会員一同取り組んでいきたいと思っております。



入退会報告 (7/31現在)

● 入会者

ご入会、おめでとうございます。

■下妻 昭一 (川内RC)	■二宮 渉 (宮崎西RC)
■中間 則之 (川内RC)	■木村 英之 (宮崎西RC)
■坂田 優 (薩摩川内RC)	■岩切 拓也 (宮崎西RC)
■堀之内巴干男 (宮之城RC)	■大地 寛行 (宮崎西RC)
■遠田 孝一 (霧島RC)	■中原 伸博 (宮崎西RC)
■福永 新作 (国分RC)	■赤塚 剛 (宮崎西RC)
■堅山 龍一 (国分RC)	■秋月 俊信 (宮崎北RC)
■藤崎 和彦 (国分RC)	■佐藤 公一 (宮崎西RC)
■濱田 和直 (国分中央RC)	■原口 哲二 (宮崎北RC)
■後藤 琢馬 (加治木RC)	■力武 知子 (宮崎北RC)
■吉元 克己 (加治木RC)	■日野 郁子 (宮崎南RC)
■岩切 謙吾 (串良RC)	■後藤 晶淑 (宮崎南RC)
■石橋 謙三 (志布志RC)	■高橋 誠司 (宮崎中央RC)
■中島 雄二 (鹿児島RC)	■山田 知樹 (宮崎中央RC)
■宮原 聡 (鹿児島南RC)	■今和泉 悟 (宮崎東RC)
■増田 裕彦 (鹿児島南RC)	■尾崎 敏弘 (高鍋RC)
■増留由貴子 (鹿児島南RC)	■高尾さおり (小林RC)
■興津 立夫 (鹿児島東南RC)	■加藤 俊郎 (都城北RC)
■石崎信一郎 (鹿児島中央RC)	■鳥川 洋一 (都城北RC)
■飯田 俊郎 (鹿児島東RC)	■佐野 順子 (都城北RC)
■飯田 雅主 (鹿児島SWRC)	■宮里 潤 (都城北RC)
■木元浩一郎 (奄美中央RC)	■横原 隆二 (都城北RC)
■求 伸幸 (奄美瀬戸内RC)	■瀬川 政光 (都城西RC)
■瀬田 来那 (奄美瀬戸内RC)	■池 海英 (Eクラブ)
■日高 孝幸 (延岡RC)	■三浦 昭秀 (日南RC)
■吉岡 彦彰 (延岡東RC)	■入中 英雄 (日南RC)
■甲佐 敬 (延岡東RC)	■守永 裕一 (日南RC)
■山崎 文尊 (延岡中央RC)	
■高島 剛 (延岡中央RC)	
■野中 千代 (延岡中央RC)	
■姫田 節子 (延岡中央RC)	
■日高 憲志 (日向RC)	
■梨本 俊明 (宮崎西RC)	

合計 59人

● 退会者

おつかれさまでした。

■有水 毅 (出水RC)
■安田 通彦 (川内RC)
■岩本 成久 (薩摩川内RC)
■大津 久徳 (指宿RC)
■今玉利兼廣 (指宿RC)
■久保 健 (鹿屋RC)
■西別府 彰 (志布志RC)
■大須 伸志 (鹿児島中央RC)
■吉利 愛湖 (鹿児島東RC)
■有村 文應 (奄美中央RC)
■常田 清文 (奄美瀬戸内RC)
■吉田啓之介 (宮崎西RC)
■平野 亘也 (宮崎北RC)
■安藤 勝盛 (都城RC)
■松山 篤博 (都城RC)

合計 14人



● 訃報

謹んでご冥福をお祈りいたします。



鹿屋RC第49代会長
久保 健 (享年74歳)

平成27年7月11日ご逝去
ロータリー歴 24年6ヶ月





国際ロータリー 第2730地区(2015-2016年度)

地区行事日程

● 2015～2016年度

日 程		行 事	時 間	場 所	摘 要
9月13日	日	クラブリーダー研修セミナー		都城市 メインホテル	
9月20日	日	RLI研修会	10:00～	鹿児島県 自治会館	
9月20日	日	米山記念奨学会セミナー	14:00～	都城市 メインホテル	
9月25日～26日	金・土	第4回全国IA研究会、委員長会議		宮崎市 宮崎学園	ホスト：宮崎RC
9月27日	日	第1回RA会長幹事会		霧島市 国分予定	
10月3日	土	第1回地区RA委員会		小林市	
10月16日～18日	金～日	地区大会		延岡市 延岡市総合文化センター	ホスト：延岡東RC
11月7日	土	宮崎県中部分区I.M.	14:30～	西都市 ウエディングパレス敷島	ホスト：西都RC
11月14日～15日	土・日	第44回RA地区年次大会		鹿屋市	ホスト：鹿屋RAC
11月15日	日	鹿児島市内分区分I.M.	12:00～	よかセンター多目的ホール	
11月22日	土	青少年交換派遣学生選考会		都城地区事務所	
11月29日	日	第2回地区RA委員会		都城地区事務所	
1月15日～22日	土・日	韓国第3661地区日韓RA親善交歓会		霧島市 国分予定	
1月16日～17日	土・日	第3ゾーン会議			
1月23日	土	延岡東RC創立50周年記念式典		延岡市 ガーデンパルズ	
2月13日～14日	土・日	地区チーム研修セミナー		指宿いわさきホテル	
2月21日	日	クラブリーダー研修セミナー		都城市 メインホテル	
3月5日～6日	土・日	会長エレクト研修セミナー (PETS)		指宿いわさきホテル	
3月12日	土	都城西RC創立40周年記念式典			
3月12日	土	大口RC創立40周年記念式典		大口ふれあいセンター 1Fアトリウム	
4月		高鍋RC創立40周年記念式典			
4月9日	土	宮崎中央RC創立30周年記念式典			
4月9日～10日	土・日	鹿児島県東部中部分区分ライラ		霧島市 鹿児島県霧島ふれあいセンター	ホスト：加治木RC
4月16日	土	国分RC創立40周年記念式典			
5月22日	日	地区研修協議会		指宿いわさきホテル	
5月		都城中央RC創立30周年記念式典			
5月28日～6月1日		RI国際大会		韓国 ソウル	
9月23日～25日	金～日	地区大会		指宿市民会館	



米山記念奨学会2730地区 7月の寄付金傾向

7月分合計額 223,594,979円 (前年同期比1,190万円増)

参考 前年度7月分合計額：211,723,212円

普通寄付金

7月当月 159,312,170円

(前年度比 4.57%増 / 前年度比 700万円増 / 予算達成率 39.8%)

今月は2,271クラブのうち、1,460クラブから納入いただき、183クラブは年額で一括納入されました。

(昨年度は1,408クラブ納入の内、年額は175クラブ) ホームページに掲載中の寄付金納入明細表の見方ですが、普通寄付受付状況の欄で、(年)と記載されているクラブは年額納入済であり、また(半)と記載されているクラブは上期分が納入済のクラブです。年額納入が可能な場合は、一括でのご送金をお薦めしています。

【Q. 普通寄付は義務ですか？】

義務ではありませんが、1967年に財団法人の認可を申請した際、「安定財源がない」と認可に難色を示す文部省(当時)に対し、普通寄付金による一定収入が見込めると説得して、全国全クラブから普通寄付の確約をもらうことを条件に設立許可を得た経緯があります。また、この事業は現在、日本全地区が参加する「多地区合同活動」であることをご理解いただき、普通寄付の協力をお願いしています。

【Q. 普通寄付も所得税の控除対象になりますか？】

2010年度より普通寄付金にも所得税・法人税の税制優遇を受けることができるようになりました。当会指定の書式(ホームページに掲載中)で会員名をデータでご提供していただければ、申告用領収書を発行いたします。詳細は当会ホームページをご覧ください。締切は11月末日です。

但し、表彰対象となるご寄付は今まで通り特別寄付金のみです。普通寄付金は申告用領収証を発行するのみで、個人の実績には加算されませんので、ご了承くださいませようよろしくお願いいたします。

特別寄付金

7月当月 64,282,809円

(前年度比 8.27%増 / 前年度比 490万円増 / 予算達成率 7.1%)

7月は普通寄付金の納入が主な月間であるため、特別寄付金は毎年5千万円前後ですが、今年は下記のように100万円の大口寄付を多くいただいたことなどにより、合計金額が6千万円を超えました。これからも一人でも多くの奨学生を支援するために、今後とも引き続きご協力賜りますようお願い申し上げます。

☆創立記念寄付クラブ

(単位：万円)

地区	クラブ名	金額	地区	クラブ名	金額
2790	船橋南	10	2760	名古屋みなと	20
合計		2クラブ			30

☆高額寄付者(一度に100万円以上の寄付)

- D2800 米沢上杉RC 酒井 彰氏 100万円
累計110万円
- D2750 東京成城新RC 加藤イサム氏 100万円
累計350万円
- D2780 茅ヶ崎RC 田中賢三氏 100万円
累計153万円
- D2640 堺フェニックスRC 上好まゆみ氏 100万円
累計約120万円
堺フェニックスRC 米田真理子氏 100万円
累計603万円
- D2680 神戸西神RC 丸尾研一氏 100万円
累計約200万円
- D2700 福岡平成RC 増田有資氏 100万円
累計約500万円

☆ガバナー公式訪問

- D2590 川崎南RC 10万円
D2760 名古屋栄RC 10万円
D2780 平塚南RC 5万円

☆学友寄付者

- *田 鎬鎮氏【韓国/1992-94年/横浜国立大学大学院/
横浜鶴峰RC】 3万円 累計60万円



「ロータリーの友」報告

ロータリーの友地区代表委員 中島司人(延岡東RC)

◎ 「ロータリーの友」ゾーン別会議（第3ゾーン）へ参加

8月20日(木)に新大阪のメルパルクOSAKAにて、「ロータリーの友」ゾーン別会議(第3ゾーン)が開催されました。第3ゾーン担当顧問の田中俊實パストガバナー、ロータリーの友委員会の橋本長平委員長(パストガバナー)、安平和彦特別顧問(パストガバナー)、編集担当理事の皆様、ロータリーの友事務所の二神典子編集長ほか編集スタッフの皆様、そして第3ゾーンのロータリーの友地区代表委員10名が参加されました。委員長あいさつ、第3ゾーン担当顧問のあいさつの後、会議趣旨説明、各自の自己紹介を行い、全体会議では下記の内容について、各地区代表委員から報告を行い、活発な意見交換が行われました。

- ① 地区内の情報、また地区代表委員としての活動についての報告。
- ② 地区代表委員の仕事に関する疑問、質問。「友」誌への意見・要望等の発表。
- ③ 9月の「ロータリーの友月間」に向けての取り組みの報告。
- ④ その他



◎ 9月はロータリーの友月間です

- 「ロータリーの友」は日本におけるロータリーの機関誌です。

『ロータリーの友』は、国際ロータリー(RI)の認可を受け、ロータリー・ワールド・マガジン・プレス(「THE ROTARIAN」とロータリー地域雑誌の総称)の一員として発行されている地域雑誌です。地域雑誌としての「友」は、ロータリアンがロータリーライフを深めるためにも、またクラブがRIと直結しているという認識のためにも必要な媒体である、ということをまずご理解いただきたいと思います。

- 「ロータリーの友」はロータリーについての情報誌です。

したがって広報誌ではありませんので、ロータリアン以外の方々を対象にしては編集されていません。もちろんロータリアン以外の方にお読みいただいてもロータリーのことをご理解いただけるように努力していますが、基本的にはロータリアンのための機関・情報誌です。世界や日本におけるロータリーの状況やロータリー活動について、日本全国のロータリアンが情報や思いを共有できるような編集、より身近でより親しまれる編集を心がけています。

- 「ロータリーの友」はロータリアンの公開討論の場です。

ロータリアンとしての意見や経験談、職業上の知識などを掲載して、ロータリアン同士が堂々と議論し、交流を図る「広場という空間」を提供します。「友」の縦組みのページがそれです。

この広場にはたくさんのロータリアンがやってきて話し合い、旧交を温め、新しい出会いを喜ぶ・・・そんなロータリアンたちが行き交うことのできる「友」をイメージしています。

どうぞ、「ロータリーの友」に目を通していただき、有効にご活用ください。

また、会員の皆さまのご投稿をお待ちしております。クラブや地区での活動、ロータリアン同士の交流に関する原稿や写真、ロータリーに対する意見などを「ロータリーの友事務所」までお送りください。(詳しいことは、クラブの広報・雑誌・IT委員長にお尋ねください。)



RI第2730地区 7月出席率報告

クラブ	出席率			ホームクラブ 出席率		会員数			
	50	86.09	%	15/7/1	7月末	女性	増減		
鹿児島県北部	出阿久水	根内	89.50	85.00	44	43	3	-1	
	阿久水	根内	95.68	90.27	50	50	11	0	
	久摩川	内野	84.40	76.30	56	57	0	1	
	薩摩	川	88.00	67.00	24	25	3	1	
	串宮大	木之	85.00	80.00	10	10	1	0	
			100.00	88.33	12	12	2	0	
			92.71	87.50	23	23	2	0	
(7RC)	平均及び合計			90.76	82.06	219	220	22	1
鹿児島県西部	伊集院	崎	80.20	68.32	27	27	1	0	
	枕瀬	崎	88.56	88.56	7	7	0	0	
	指	娃宿	82.46	80.70	19	19	3	0	
			82.00	80.00	25	25	0	0	
			82.81	72.66	32	30	1	-2	
(5RC)	平均及び合計			83.21	78.05	110	108	5	-2
鹿児島県中部	霧島	分	54.70	54.70	19	19	0	0	
	国分	中	88.64	54.09	41	44	8	3	
	加治	木	100.00	56.44	25	26	2	1	
	始	良	87.74	72.64	30	32	2	2	
			100.00	61.18	17	17	1	0	
(5RC)	平均及び合計			86.22	59.81	132	138	13	6
鹿児島県東部	鹿屋	屋	86.40	80.70	50	49	3	-1	
	串志	良	96.97	81.82	35	36	2	1	
	志	西	95.83	94.05	59	59	12	0	
	か	志	78.02	69.23	25	25	4	0	
	き	の	95.93	87.30	43	43	0	0	
	南	も	91.67	77.78	29	29	0	0	
	志	九	75.00	63.00	26	26	0	0	
		布	75.82	68.68	37	37	2	0	
(8RC)	平均及び合計			86.96	77.82	304	304	23	0
鹿児島県市内	鹿屋	島	66.17	61.19	61	62	0	1	
	鹿屋	島	83.35	68.32	34	37	4	3	
	鹿屋	島	79.35	60.32	69	69	0	0	
	鹿屋	島	78.70	70.20	25	25	0	0	
	鹿屋	島	83.95	80.25	56	56	4	0	
	鹿屋	島	87.50	80.00	10	10	1	0	
	鹿屋	島	79.07	65.89	34	34	3	0	
	鹿屋	島	92.97	78.90	28	27	2	-1	
	鹿屋	島	73.91	77.64	34	34	4	0	
	鹿屋	島	86.45	74.50	50	51	10	1	
(10RC)	平均及び合計			81.14	71.72	401	405	28	4
奄美	奄美	美	82.87	73.61	54	54	0	0	
	奄美	美	78.57	69.52	53	53	5	0	
	奄美	美	81.25	80.00	20	21	0	1	
			80.90	74.38	127	128	5	1	
(3RC)	平均及び合計			80.90	74.38	127	128	5	1
宮崎県北部	延岡	岡	85.22	80.11	76	77	8	1	
	延岡	岡	98.21	88.09	57	59	2	2	
	日向	中	86.66	80.41	46	50	5	4	
	日向	中	73.42	62.03	17	18	0	1	
	日向	中	75.00	70.47	30	30	5	0	
	日向	中	94.00	92.00	13	13	1	0	
			88.57	88.57	7	7	0	0	
(7RC)	平均及び合計			85.87	80.24	246	254	21	8
宮崎県中部	宮崎	崎	93.42	74.21	96	96	7	0	
	宮崎	崎	90.42	77.46	84	92	7	8	
	宮崎	崎	86.09	75.36	73	74	11	1	
	宮崎	崎	84.75	80.51	40	42	5	2	
	宮崎	崎	85.89	72.58	48	50	7	2	
	宮崎	崎	84.00	77.33	24	25	1	1	
	宮崎	崎	93.98	86.75	22	22	2	0	
(9RC)	平均及び合計			87.07	78.14	457	472	44	15
宮崎県西部	えび	の	86.09	86.09	23	23	5	0	
	小	林	91.70	82.86	33	34	2	1	
	小	中	90.90	90.90	11	11	0	0	
	都	城	82.61	67.93	49	47	7	-2	
	都	城	98.15	93.21	39	44	6	5	
	都	城	84.74	81.58	42	42	4	0	
	都	城	83.20	71.80	34	34	5	0	
(8RC)	平均及び合計			97.30	95.95	24	25	7	1
宮崎県南部	日向	南	95.19	77.71	33	36	2	3	
	日向	南	95.58	91.66	13	13	0	0	
	日向	南	73.33	73.33	15	15	1	0	
			88.03	80.90	61	64	3	3	
(3RC)	平均及び合計			88.03	80.90	61	64	3	3
全体の平均及び合計				86.09	76.99	2,312	2,353	200	41

文庫通信 (336号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万4千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

「ロータリー資料より」

- ◎「社会奉仕委員会2013～2014年度事業報告集」 D.2650 2014 168p
- ◎「ロータリー社会奉仕事例集」 前原勝樹編 1976 229p
- ◎「ロータリーにおける『社会奉仕』の対象/決議23-34のタイトル」 鈴木一作 ー ー 5p
- ◎「ロータリー職業奉仕事例集」 前原勝樹編 1975 318p
- ◎「職業とロータリー」 菅生浩三 1993 18p (ロータリー随想 その周辺とともに)
- ◎「RI戦略計画と青少年奉仕」 南園義一 2015 6p (第7回国際ロータリー全国RYLA研究会)
- ◎「新世代奉仕RYLA」 田中作次 2015 10p (第7回国際ロータリー全国RYLA研究会)
- ◎「光り輝くロータリアン」 藤川享胤 2015 7p (D.2690地区大会記念誌)
- ◎「ロータリーとは？」 鈴木一作 ー ー 6p

[上記申込先:ロータリー文庫]

ロータリー文庫

〒105-0011東京都港区芝公園2-6-15黒龍芝公園ビル3階

TEL(03)3433-6456 FAX(03)3459-7506 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>

開館＝午前10時～午後5時 休館＝土・日・祝祭日

表紙説明

申木野RC 創立50周年記念式典

申木野ロータリークラブは、1965年 昭和40年5月21日、チャーターメンバー26名で地区内15番目のクラブとして創立され、今年50周年を迎えました。

6月6日いちきアクアホールで記念式典、祝賀会を薩州濱田屋伝兵衛で開催いたしました。(参加者150名)

50周年記念事業といたしまして、「ロータリーデー 青少年と地域の輝る未来」のテーマのもと、青少年奉仕賞を授与いたしました。

次の時代を担う青少年たちがおのおの持つ能力を最大限に発揮し、活動していくことで、地域社会の発展に貢献できるものと確信します。色々な活動に一生懸命努力されている方々にスポットを当て、日ごろの成果を披露できる場を作り奨励してまいります。

今回は、伝統芸能を地域の人々と一緒になって引き継ぎ活動している子供たち、荒川小学校の「荒川太鼓」、川上小学校の「川上踊り」、旭小学校の「金山石当節」を表彰し奨励いたしました。

また、申木野ロータリークラブでは、年間を通じてポリオ撲滅のための募金と意識の向上に努め、ペットボトルキャップの回収を行っております。

式典会場ロビーでの募金、祝賀会会場で出店されたオーナー様にも趣旨をご理解頂き、売上げの一部を寄付して頂き、ポリオプラス基金へ寄付致しました。

私たちも50周年を機に「END POLIO NOW」更なる募金と意識の向上を図ってまいります。

祝賀会では「申木野ロータリークラブにしか出来ないおもてなし」をテーマに掲げ、参加して頂いた皆様を会員、会員の家族、一丸となって全力で接待致しました。

2015▶2016

国際ロータリー

第2730地区
地区大会

祝！延岡開催！



ホテルメリージュ延岡は、ロータリアンの皆様を歓迎いたします。



HOTEL MERIEGES NOBEOKA
ホテルメリージュ延岡
〒882-0047
宮崎県延岡市紺屋町1丁目4-28
TEL 0982-32-6060
FAX 0982-32-6777